

介護の専門性を深める

介護事務講座

介護報酬請求、介護運営、制度を案内するソーシャルワーク、

介護事業所に対する運営コンサルティングに役立つ

受講料:20,000円 テキスト代:7,260円

検定試験申込料:5,500円

講座スケジュール

講座日	時間帯	会場
10/19(日)	13:35~16:35 講義1	NPO 法人あすなろ ふくしの学校 堺東駅前教室
10/26(日)	9:45~17:35 講義2	
11/1(土)	9:45~17:35 講義3	
11/9(日)	9:45~17:35 講義4	
11/15(土)	9:45~16:35 講義5	
11/22(土)	9:45~12:35 検定試験	

介護事務管理士のお仕事

介護サービスを提供するさまざまな事業所で介護に要する費用の請求をしたり、ケアプランを立てる居宅介護支援事業所のケアマネジャーの業務をサポートしたりするのが介護事務管理士のお仕事です。

利用者様に対する接遇力はもちろん、ケアプランの内容をきちんと理解し、正確に介護報酬を計算する知識とスキルが大切です。

介護事務管理士®の魅力

- ✓ **全国どこでも働くことができる** (引越しをしても仕事ができる)
- ✓ **将来性が高い** (人口の高齢化に伴い、活躍の場が増えている)
- ✓ **希望にあった勤務スタイルを選べる** (事務だけのお仕事や介護実務を兼ねたお仕事)
- ✓ **就職・転職・再就職にも有利** (介護サービスはなくなるらない)
- ✓ **人の役に立つ充実感** (利用者さま、職員さまに必要とされる職務)
- ✓ **利用者さまから感謝されたときの充実感**
- ✓ **老いの不安な気持ちを抱える利用者さまの気持ちを和らげる**

全国のサービス事業所で必要とされる人材で、業務内容も幅広く、ライフスタイルに合わせた働き方が可能です。勤務時間も常勤のほかには午前のみや週2日勤務などシフト制を導入している事業所も多くあり、また月初めだけの雇用形態を採用している事業所もあります。サービス提供票の内容から介護報酬を計算するスキルは専門性が高く、介護事務管理士の有資格者は、福祉機関で高く評価され、就職の際に、大きなPRポイントとなります。

介護事務管理士®技能認定試験とは

サービス事業所の受け付けや会計、レセプト業務などを担当する事務スタッフのスキルを証明するのが「介護事務管理士」の資格です。介護事務管理士技能認定試験は、2000年、日本初の介護事務者の資格試験としてスタートしました。全国の福祉業界で認知され、有資格者は、全国で活躍しています。

Q どんな問題が出るの？

- A** 学科…マークシート形式10問
- 1.法規 (介護保険制度、介護報酬の請求についての知識)
 - 2.介護請求事務 (介護給付単位数の算定、介護報酬明細書の作成、介護用語についての知識)
- 実技…3問
- 1.レセプト点検問題 (1問)
 - 2.レセプト作成3枚 (居宅サービス・施設サービス)

[試験問題サンプル](#)

Q 試験の合格率ってどのくらい？

- A** 50%位です。

Q みんな試験対策はどうしてるの？

- A** 合格の秘訣は、たくさんのレセプトを書くことです。サービス提供票の読み取りやレセプト作成上のポイントやコツが身につきます。JSMAと業務提携している株式会社ソラストでは、介護事務講座や試験問題集の販売を実施しています。

[講座のご案内](#)

[試験問題集のお求めはこちら](#)

Q 受験資格は必要？

- A** 受験資格は特に設けていません。年齢制限もありませんので、どなたでも受験できます。